

心の散歩道

村のはずれのお地藏さんは

いつもニコニコ見てござる

童謡にもうたわれ、幼い頃から私たちに親しみ深い仏さまは、お地藏さまです。分かれ道（辻々）には必ずお地藏さまが祭られており、山の麓、町の中、本堂にどこにでも祭られていて、よくお会いします。ところで、お地藏さまってどんな仏さまでしょうか・・・

仏教には様々な仏さまがいますが、お地藏さまもその中のお一人で、正しくは 地藏菩薩 と申します。この地藏菩薩さまは、お釈迦様が入滅されてから、弥勒菩薩さまがこの世に現れるまでの間、いつでも、どこでも、誰にでも、すぐに飛んで来て、救いの手をさしのべてくださるといわれる仏さまです。わたしたち人間に限らず、生きとし生けるもの（仏教では衆生という）は、生を受けるといつかは必ず死を迎えます。しかし死はすべての終わりではなく、その後もまた生があると考えられています。つまりわたしたちはずっと昔からさまざなな姿で生死を繰り返し今ここに生きているのです。この生死の繰り返しを輪廻転生といいます。

この輪廻転生する世界には 地獄界 餓鬼界 畜生界 修羅界 人界 天界 という六種類の世界 六道（ロクドウ）があるとされています。衆生は迷い・欲望のあるかぎり、この六種の世界を絶えず輪廻転生することになります。このことは永遠に苦しみの世界に生死を繰り返すことを意味します。しかしこれら六つの世界を輪廻転生しない方法があるのです。それは 悟りの世界 つまり、仏の国 浄土 へ生まれ、苦しみも迷いもなく、生死を繰り返さない世界に生まれれば良いのです。

この 悟りの世界 に自分の力で生まれ変わるには、すべてのものの道理を理解し、欲望を捨て、怒りや嫉妬を抑え、だれにでも慈悲の心をもつこと、そう 悟りを開く ことなのです。しかしながら、そのことが解っていても、わたしたちはその通りに出来ない迷いの多い存在であるということも確かですが、日々精進をおこたらないようにしたいものです。

自分の力ではどうにもならないと反省し救いを求めたならば、お地藏さまは偉大な慈悲の心ですべてを受け入れて救済し導いてくださります。

お墓参りのときは、先ず六地藏様にお参りをして、ご先祖様が六道で迷わず、浄土で安らかに居られるようお祈りをし、自分自身も仏心が目覚め安らかであるよう、お参りをいたしましょう。

六 地 蔵 尊



禅林地蔵尊	「ぜんりん」	持錫杖	地獄道
無二地藏尊	「むに」	持如意	餓鬼道
護讃地藏尊	「ごさん」	持念珠	畜生道
諸龍地藏尊	「しよくりゆう」	持合掌	修羅道
伏勝地藏尊	「ふくしょう」	持香炉	人道
伏息地藏尊	「ふくそく」	持衣服	天道